

# 日 本 史

( 解答番号  ~  )

I 次のA・Bの史料を読み、下の問い(問1~10)に答えよ。

A 日本国<sup>(a)</sup>天平五年歳次癸酉、沙門榮叡・普照等、聘唐大使丹墀真人広成に随ひて唐国に至り、留まりて学問す。(略)大和上<sup>(b)</sup>楊州大明寺に在り、衆僧のために律を講ず。榮叡・普照師大明寺に至り、大和上の足下に頂礼して具に本意を述べて曰く、「仏法東流して日本国に至る。其の法有りと雖も、法を伝ふるの人無し。本国に昔<sup>(c)</sup>聖徳太子有りて曰く、二百年後に聖教日本に興らむと。今此の運に鍾る。願はくは和上東遊して化を興せ」と。(略)和上曰く、「是法事のためなり。何ぞ身命を惜しまむ。諸人去かざれば、我即ち去くのみ」と。(略)(天平勝宝六年二月)四日、京に入る。(略)(二月五日)勅使正四位下<sup>(d)</sup>吉備朝臣真備来り、口づから詔して曰く、(略)「朕此の  を造りて十余年を経、戒壇を立てて戒律を伝受せんと欲す。(略)今より以後、戒を授け律を伝ふる事、一ら和上に任せむ」と。(略)其の年四月、初めて<sup>(e)</sup>盧舎那仏殿の前に<sup>(f)</sup>戒壇を立つ。天皇初めて壇に登り、菩薩戒を受けたまふ。

B 諸公卿をして遣唐使<sup>(g)</sup>の進止を議定せしめむことを請ふの状右、臣某、謹みて在唐の僧中瓘、去年三月商客王訥等に附して到る所の録記を案ずるに、大唐の凋弊、之を載すること具なり。(略)臣等伏して願はくは、中瓘の録記の状を以て、遍く公卿・博士に下し、詳らかに其の可否を定められむことを。国の大事にして、独り身のためのみならず。且く款誠を陳べ、伏して処分を請ふ。謹みて言す。

寛平六年九月十四日 大使参議勘解由次官従四位下兼守左大弁行式部権大輔春<sup>(h)</sup>宮亮

問1 空欄  に入れる語句として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- ① 唐招提寺      ② 金剛峰寺      ③ 延暦寺      ④ 東大寺

問2 空欄  に該当する人名として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- ① 菅原道真      ② 藤原時平      ③ 菅野真道      ④ 藤原緒嗣

問3 下線部(a)の翌年に藤原武智麻呂が右大臣となるが、彼を祖とする家として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- ① 南家      ② 北家      ③ 式家      ④ 京家

問4 下線部(b)に相当する人物として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- ① 行基      ② 玄昉      ③ 鑑真      ④ 道鏡

問5 下線部(c)が定めた法令の文として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- ① 凡そ戸は、五十戸を以て里と為よ。里毎に長一人置け。
- ② 初めて京師を修め、畿内・国司・郡司・関塞・斥候・防人・馭馬・伝馬を置き、及び鈴契を造り、山河を定めよ。
- ③ 昔在の天皇等の立てたまへる子代の民、処々の屯倉、及び、別には臣・連・伴造・国造・村首の所有る部曲の民、処々の田莊を罷めよ。
- ④ 国司・国造、百姓に斂めとることなかれ。国に二の君なく、民に両の主なし。

問6 下線部(d)らの排除を求めて起こった事件として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- ① 長屋王の変
- ② 藤原広嗣の乱
- ③ 橘奈良麻呂の変
- ④ 恵美押勝の乱

問7 下線部(e)に関連して、大仏造立の詔の文として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- ① 篤く三宝を敬へ。三宝とは仏・法・僧なり。
- ② 宜しく天下諸国をして各敬みて七重塔一区を造り、并せて金光明最勝王経・妙法蓮華経各一部を写さしむべし。
- ③ 夫れ天下の富を有つ者は朕なり。天下の勢を有つ者も朕なり。この富勢を以てこの尊像を造る。
- ④ 右取をかるべき刀、脇指、ついでにさせらるべき儀にあらざ候の間、今度大仏御建立の釘、かすかひに仰せ付けらるべし。

問8 下線部(f)に関連して、遠方の受戒者のための戒壇が設けられた寺院の組み合わせとして最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- ① 筑紫観世音寺と陸奥国分寺
- ② 筑紫観世音寺と下野薬師寺
- ③ 豊後富貴寺と下野薬師寺
- ④ 豊後富貴寺と陸奥国分寺

問9 下線部(g)についての文として誤りを含んでいるものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- ① 630年に小野妹子を派遣したのが最初である。
- ② 8世紀にはほぼ20年に1度の割合で派遣された。
- ③ 留学生・学問僧なども加わり、8世紀には多くの場合4隻の船に乗って渡海した。
- ④ 航路は初め朝鮮半島沿いの北路をとったが、8世紀以降には東シナ海を横切る南路をとった。

問10 下線部(h)のときの天皇として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。 10

- ① 清和天皇      ② 宇多天皇      ③ 醍醐天皇      ④ 村上天皇

II 次の文を読み、下の問い（問1～10）に答えよ。

2020年度、湯浅城跡（和歌山県湯浅町）と藤並館跡（同有田川町）が、中世前期の武士団湯浅党の城館跡として国の史跡に指定された。『平家物語』には、湯浅宗重が讃岐国  の戦いに敗れた平忠房を迎え、1185年に湯浅城に籠もったとある。なお、宗重は、1159年の  の乱勃発に際し、熊野詣の途次にあった平清盛へ入京を進言したとされる。藤並館は、周囲に土塁と堀をめぐらした平地の居館である。堀は周辺の田畑を潤す用水とつながっていたとみられ、 開発拠点としての性格がうかがえる。

湯浅氏は、紀伊国内では神護寺領  の立荘に関与した。また、 の地頭をつとめ、その非法を荘民から訴えられた。鎌倉期に高山寺を再興し、華嚴宗の興隆に力を尽くした  は、湯浅一族の出身である。

1378年、山名義理は南朝方の制圧に向けて紀伊に攻め入り、湯浅城を陥落させた。 で義理が没落すると、その討伐に功のあった大内義弘が義理に代わって紀伊国の守護となる。

問1 空欄  に入れる人名として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- ① 叡尊                      ② 忍性                      ③ 貞慶                      ④ 明恵

問2 空欄  に入れる語句として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- ① 応永の乱                      ② 明德の乱                      ③ 永享の乱                      ④ 享徳の乱

問3 空欄   に入れる語句の組み合わせとして最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- ① ア＝一の谷      イ＝保元                      ② ア＝一の谷      イ＝平治  
③ ア＝屋島      イ＝保元                      ④ ア＝屋島      イ＝平治

問4 空欄   に入れる荘園名の組み合わせとして最も適当なもの  
のはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- ① ウ＝阿氏河荘 エ＝鹿子木荘 ② ウ＝鹿子木荘 エ＝梶田荘  
③ ウ＝梶田荘 エ＝阿氏河荘 ④ ウ＝阿氏河荘 エ＝梶田荘

問5 下線部(a)のできごととして最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つ  
をマークせよ。

- ① 源義仲が敗死した。  
② 寿永二年十月宣旨が出された。  
③ 源義経が頼朝追討の院宣を得た。  
④ 公文所・問注所が設置された。

問6 下線部(b)の存命中のできごととして適当でないものはどれか。次の①～④の  
うち一つをマークせよ。

- ① 倶利伽羅峠の戦い ② 富士川の戦い  
③ 平重衡の南都焼き打ち ④ 侍所の設置

問7 下線部(c)に関連して、鎌倉時代の武士の所領支配についての文として最も適  
当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- ① 館の周辺部に、直営地として御料所を設ける者もいた。  
② 年貢や公事を免除された直営地は、預所などと呼ばれた。  
③ 荘園現地の管理者である領家に任じられ、年貢を徴収する者もいた。  
④ 年貢を国衙や荘園領主におさめ、加徴米を得る者もいた。

問8 下線部(d)のできごととして最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つ  
をマークせよ。

- ① 土岐康行の乱 ② 花の御所の造営  
③ 上杉禅秀の乱 ④ 足利直義の敗死

問9 下線部(e)の天皇として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- ① 光厳天皇      ② 長慶天皇      ③ 後小松天皇      ④ 後嵯峨天皇

問10 下線部(f)の敗死後のできごととして最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- ① 第1回遣明船の派遣      ② 天龍寺の建立  
③ 足利義満の太政大臣任官      ④ 足利義持の将軍就任

Ⅲ 次のA～Eの人物についての文を読み、下の問い（問1～10）に答えよ。

A 大坂堂島の米市場を公認して米相場の掌握に努め、諸大名や商人に買米を命じるなど、米価の下落をおさえようとした。さらに、通貨対策として貨幣改鋳をおこない、 金銀を発行した。

B 幕府の収入増の方策として、小判の改鋳を進言した。その結果、慶長金銀より品質の劣る 金銀が発行された。

C 藩の多額の借財を整理し、紙や蠟の専売制を改革するとともに、 などに設置した越荷方で、諸国廻船からの商品の委託販売をおこなった。

D 朝鮮通信使の待遇を簡素化し、朝鮮国王の將軍宛国書の宛名を「日本国大君」から「日本国王」に改めさせた。また、將軍におこなった歴史の講義をもとに『』を著した。

E 仙台藩医 の意見をとりいれ、最上徳内らに蝦夷地の調査を命じ、その開発やロシアとの交易を計画した。

問1 空欄 に入れる地名として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- ① 鹿児島      ② 下関      ③ 長崎      ④ 那覇

問2 空欄 に入れる書名として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- ① 本朝通鑑      ② 大日本史      ③ 聖教要録      ④ 読史余論



問3 空欄  に入れる人名として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- ① 安藤昌益      ② 高野長英      ③ 山脇東洋      ④ 工藤平助

問4 空欄   に入れる語句の組み合わせとして最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- ① ア=元 文    イ=正 徳      ② ア=元 文    イ=元 禄  
③ ア=正 徳    イ=元 文      ④ ア=正 徳    イ=元 禄

問5 Aの人物として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- ① 徳川家光      ② 徳川吉宗      ③ 水野忠邦      ④ 松平定信

問6 同じくAの人物が発した法令の一節として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- ① 長崎表廻銅，凡一年の定数四百万斤より四百五拾万斤迄の間を以て，其限とすべき事。
- ② 在方より当地え出居候者，故郷え立帰度存じ候得共，路用金調難く候か，立帰候ても夫食，農具代など差支候ものは，町役人差添願出づべく候。吟味の上夫々御手下さるべく候。
- ③ 自今以後，かれうた渡海の儀，之を停止せられ訖。此上若し差渡るニおみてハ，其船を破却し，并乗来る者速に斬罪に処せらるべきの旨，仰せ出さるる者也。
- ④ 借金銀・買懸り等の儀ハ，人々相對の上の事ニ候得ば，自今は三奉行所ニて濟口の取扱い致す間敷候。

問7 Bの人物として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

27

- ① 松平信綱      ② 保科正之      ③ 萩原重秀      ④ 堀田正俊

問8 Cの人物として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

28

- ① 村田清風      ② 調所広郷  
③ 江川太郎左衛門      ④ 橋本左内

問9 Dの人物として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

29

- ① 林羅山      ② 雨森芳洲      ③ 新井白石      ④ 徳川光圀

問10 Eの人物として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

30

- ① 田沼意次      ② 間部詮房      ③ 阿部正弘      ④ 堀田正睦

Ⅳ 次のA～Cの文を読み、下の問い（問1～10）に答えよ。ただし、空欄

あ い う を問う設問はない。

A [ 1 ] は、1890年、東京に生まれた。津田梅子が設立した [ 2 ] を卒業、社会主義の立場から女性解放を論じ、 [ あ ] ・ [ い ] らとともに母性保護論争を展開した。1921年、赤瀾会を結成した。戦後は、労働省婦人少年局の初代局長となった。

B 藤田たきは、1898年、愛知県に生まれた。 [ 2 ] を卒業、1928年、新婦人協会や婦人参政権獲得期成同盟会の設立にかかわった [ う ] と出会い、婦人参政権運動に参加した。1951年、労働省婦人少年局長に就任した。

C 谷野せつは、1903年、千葉県に生まれた。日本女子大学校を卒業し、内務省社会局や厚生省で女性労働問題を担当した。戦後は、労働基準法の制定に参加し、生理休暇の導入に尽力した。労働省婦人少年局婦人労働課長を経て、1955年、同局長に就任した。

問1 空欄 [ 1 ] に入れる人名として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。 [ 31 ]

- ① 山川菊栄
- ② 与謝野晶子
- ③ 平塚らいてう
- ④ 市川房枝

問2 空欄 [ 2 ] に入れる語句として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。 [ 32 ]

- ① 同志社
- ② 女子師範学校
- ③ 女子英学塾
- ④ 開智学校

問3 下線部(a)に関連して、社会主義研究会のメンバーとして適当でないものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。 33

- ① 片山潜            ② 幸徳秋水            ③ 三宅雪嶺            ④ 安部磯雄

問4 下線部(b)の結成にかかわった伊藤野枝についての文として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。 34

- ① 関東大震災後、大杉栄とともに甘粕正彦憲兵大尉に殺害された。  
② 小説『たけくらべ』を著した。  
③ 歌集『みだれ髪』を著した。  
④ 大日本婦人会を結成した。

問5 下線部(c)が設置された時の首相として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。 35

- ① 幣原喜重郎            ② 片山哲            ③ 芦田均            ④ 石橋湛山

問6 下線部(d)などによる運動の結果、改正された法律として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。 36

- ① 集会条例            ② 民法            ③ 工場法            ④ 治安警察法

問7 下線部(e)の廃止に関連する、住民の直接選挙による首長の選出などを定めた法令として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

37

- ① 府県制・郡制            ② 地方自治法  
③ 市制・町村制            ④ 国家総動員法

問8 下線部(f)についての文として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- ① 全国の警察組織を統轄した。
- ② 戦時動員の計画・立案・調整などを任務とした。
- ③ 出征軍人の家族、傷痍軍人、戦死者遺族などへの支援事業をおこなった。
- ④ 1943年、新設の軍需省に吸収・合併された。

問9 下線部(g)に関連して、農商務省が工場労働者の実態を調査してまとめたものとして最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- ① 貧乏物語
- ② 日本之下層社会
- ③ 職工事情
- ④ 女工哀史

問10 下線部(h)についての文として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- ① 18歳未満の就労を禁止した。
- ② 8時間労働制を規定した。
- ③ 労働者の団結権・団体交渉権・争議権を保障した。
- ④ 労働委員会による調停を定めた。

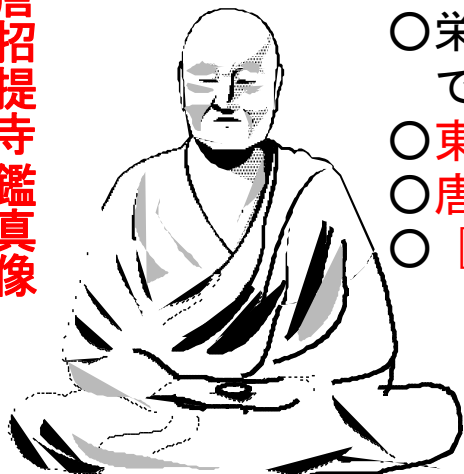
# 解説（参考資料）

## I

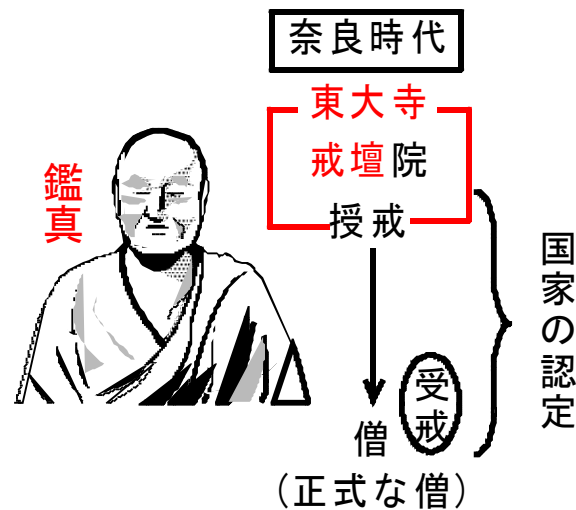
\*解答番号順ではなく、動画での解説順になっています。

### 問1・4

唐招提寺鑑真像  
(乾漆像)



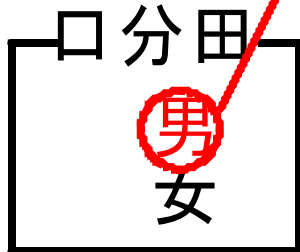
- 栄叡らの招請で753年来日
- 東大寺＝戒壇院
- 唐招提寺を創建
- 『唐大和上東征伝』（著者・淡海三船）



律令国家  
戸籍

国家仏教(鎮護国家の思想)

(庸調)



国分寺建立の詔 (741)

大仏造立の詔 (743)

↓ 東大寺建立

大仏開眼供養 (752)

東大寺=戒壇院 (754)

※鑑真

百万塔陀羅尼 (764)

西大寺の建立 (765)

聖武 天皇

孝謙 天皇

重祚

称徳 天皇

問8

本朝(天下)三戒壇

くすり もつけず, 完全にくつくし, と一ちゃんにあやまっといて

薬師寺(下野)

観世音寺(筑紫)

東大寺(大和)



道鏡左遷

玄昉左遷



問3

ム ナゲ ふさふさ 北国のウマかい？ きょうは○

武  
智  
麻  
呂

南  
家

房  
前

北  
家

宇  
合

京  
家

麻  
呂

問6・7

橘諸兄を補佐

吉備真備



玄昉

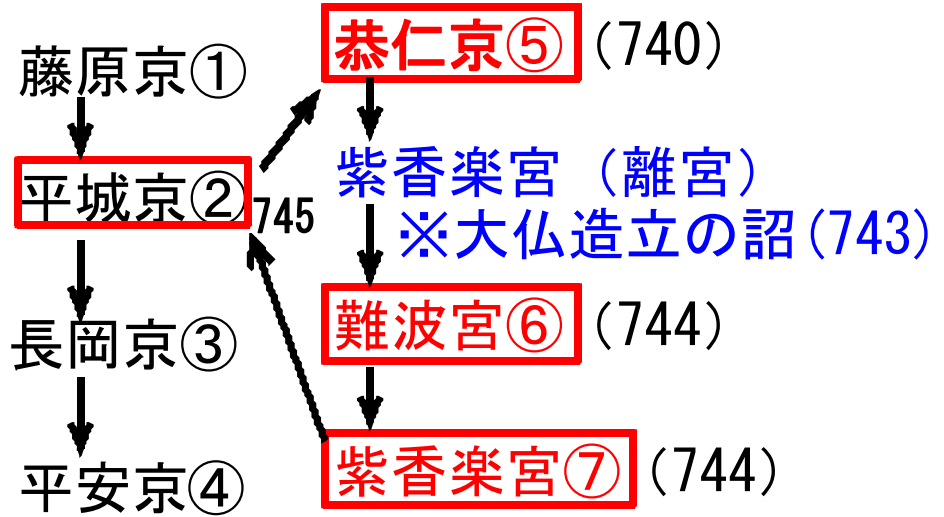
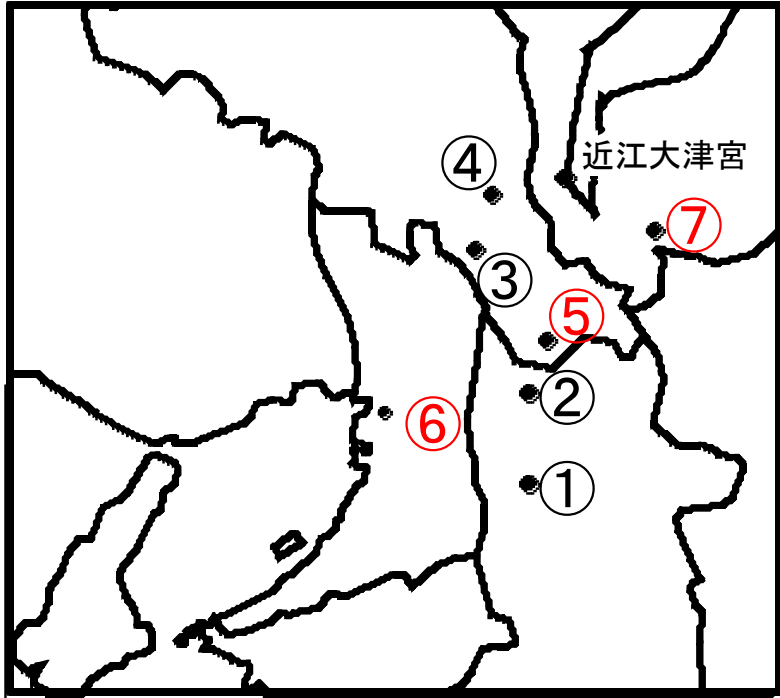
藤原広嗣  
式家・宇合の子



性格が悪い  
大宰府に左遷されていた

吉備真備・玄昉  
の追放を要求する

# 藤原広嗣の乱(740)



**遷都** 聖武天皇の遷都  
クニ子をナンパしながら遷都する

問9

蒸された犬が見た月は スイガラ 吐くよ 遣唐使

630年 犬上御田鍬 菅原道真 894年 遣唐使廃止

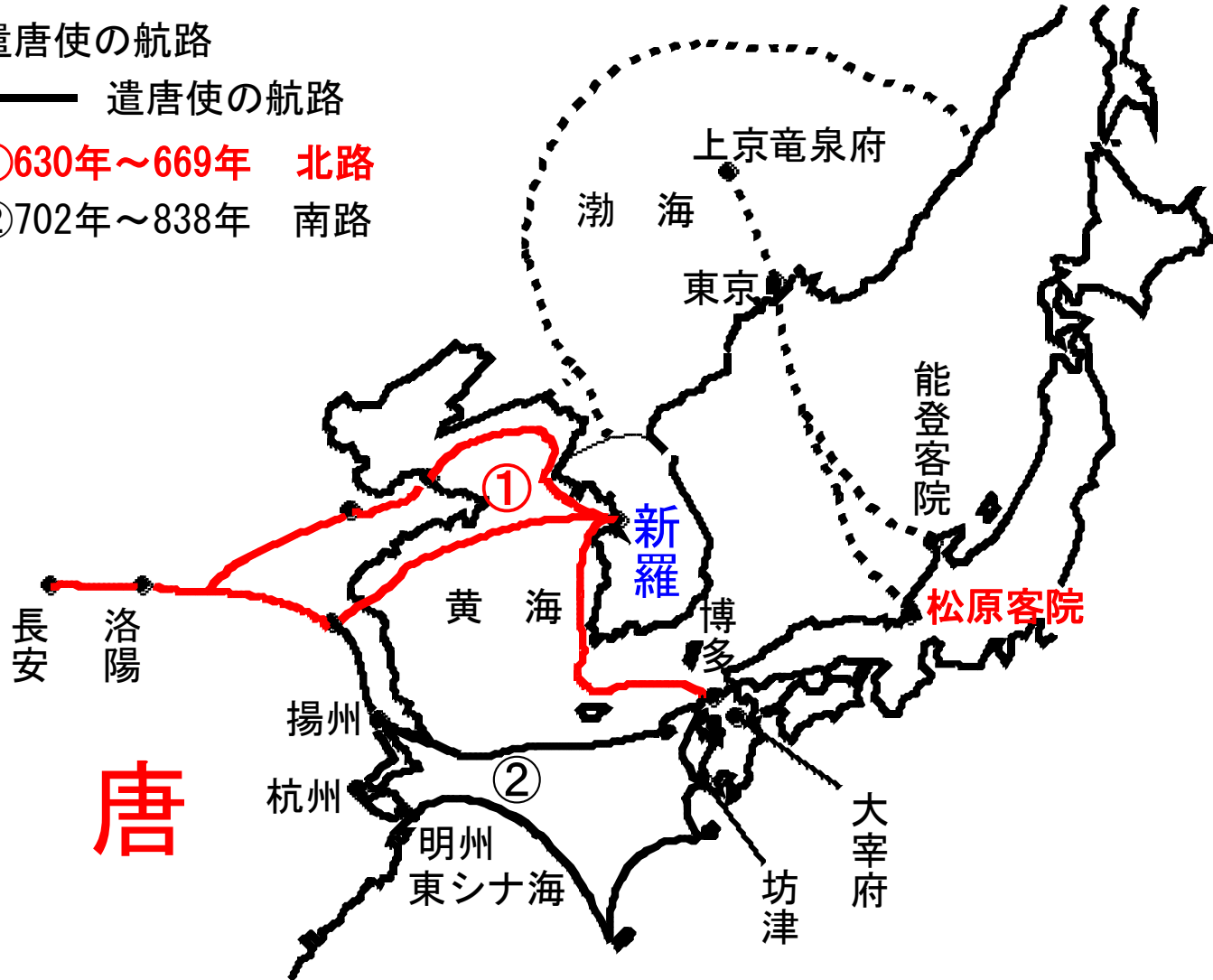


# 遣唐使の航路

—— 遣唐使の航路

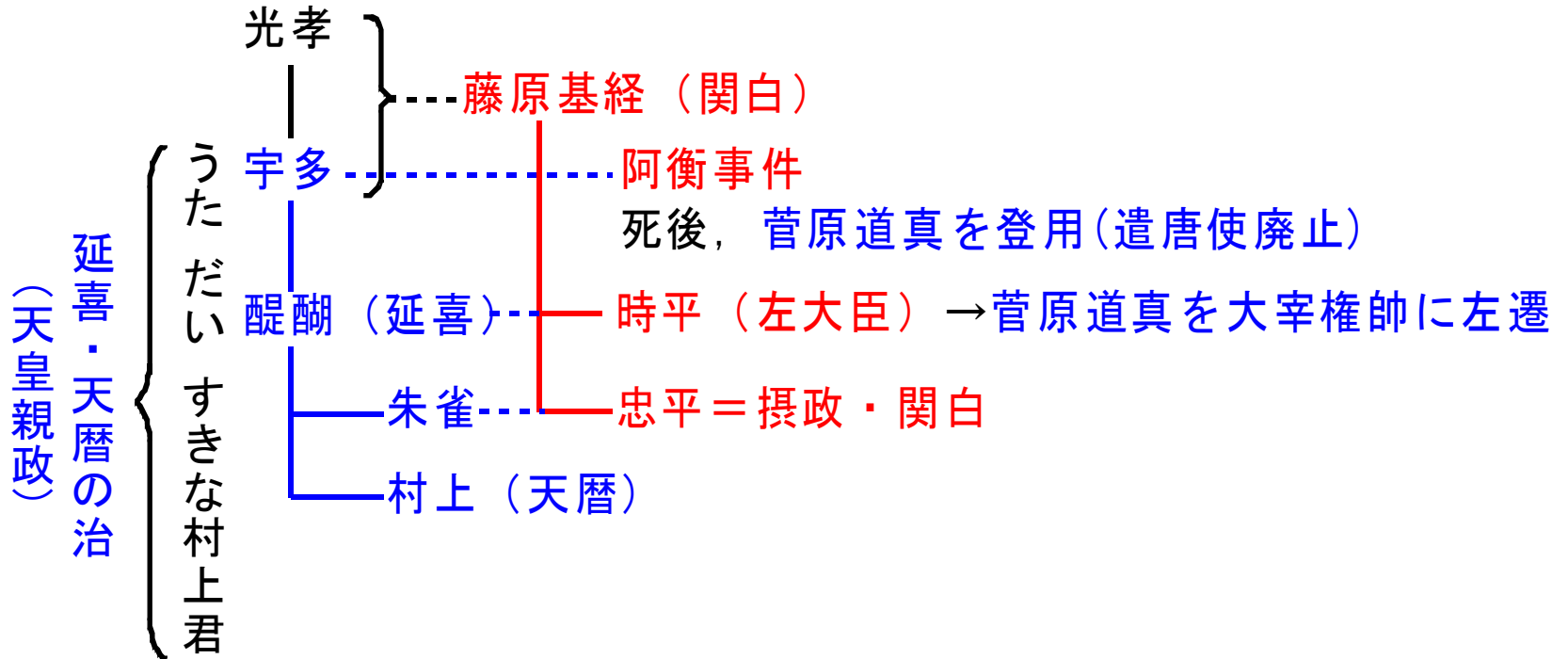
①630年～669年 北路

②702年～838年 南路



唐

問 10



## II

### 問 1

#### 鎌倉時代の旧仏教の覚醒(南都仏教の復興)

法相宗	貞慶 (解脱)	『興福寺奏状』 一法然の念仏批判
華嚴宗	高弁 (明恵)	『摧邪輪』 一法然の念仏批判
律宗	叡尊 (思円)	西大寺復興 社会事業
律宗	忍性 (良観)	北山十八間戸 (奈良) 社会事業

## 鎌倉時代の旧仏教の復興

放送中、貞子が興奮。けっこんしよう、ゴメンなさい。

法相宗 貞慶 興福寺奏状 華嚴宗 高弁(明恵) 摧邪輪

戒律はええぞ一。忍者のお律は十八才。

律宗 叡尊 忍性 律宗 北山十八間戸

叡 尊 尊大寺の復興

↑  
称徳天皇が創建



問2

ときめくやすみのヒミツは

土岐康行の乱 義満

明太子くうヤンママのヒミツで

明德の乱 山名氏清 義満

OLの おうちの ヒミツ

応永の乱 大内義弘 義満



足利義満

③ 永享の乱 1438～39年

鎌倉公方足利持氏が将軍職を望んで幕府と対立

諫めた関東管領上杉憲実とも対立

足利義教(6代将軍)の討伐を受け、自殺

よしののえきでもちうるじじ〜  
義教 永享 持氏  
の乱

④ 享徳の乱 1454～82年

鎌倉公方足利成氏が関東管領上杉憲忠を謀殺

鎌倉公方の分裂

下総の古河公方足利成氏と伊豆の堀越公方足利政知に分裂

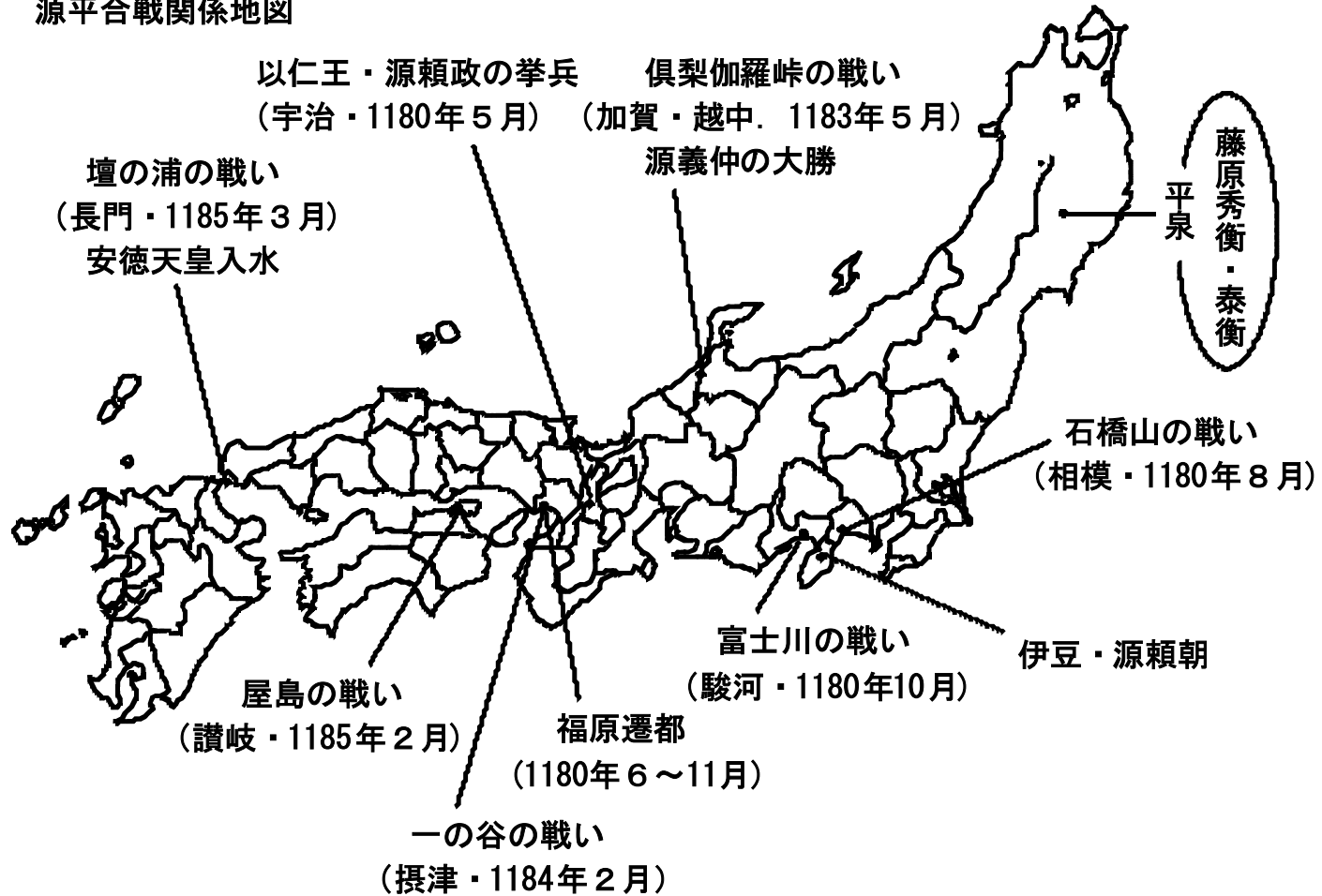
鎌倉公方の分裂

シゲコが、マサとお引越し

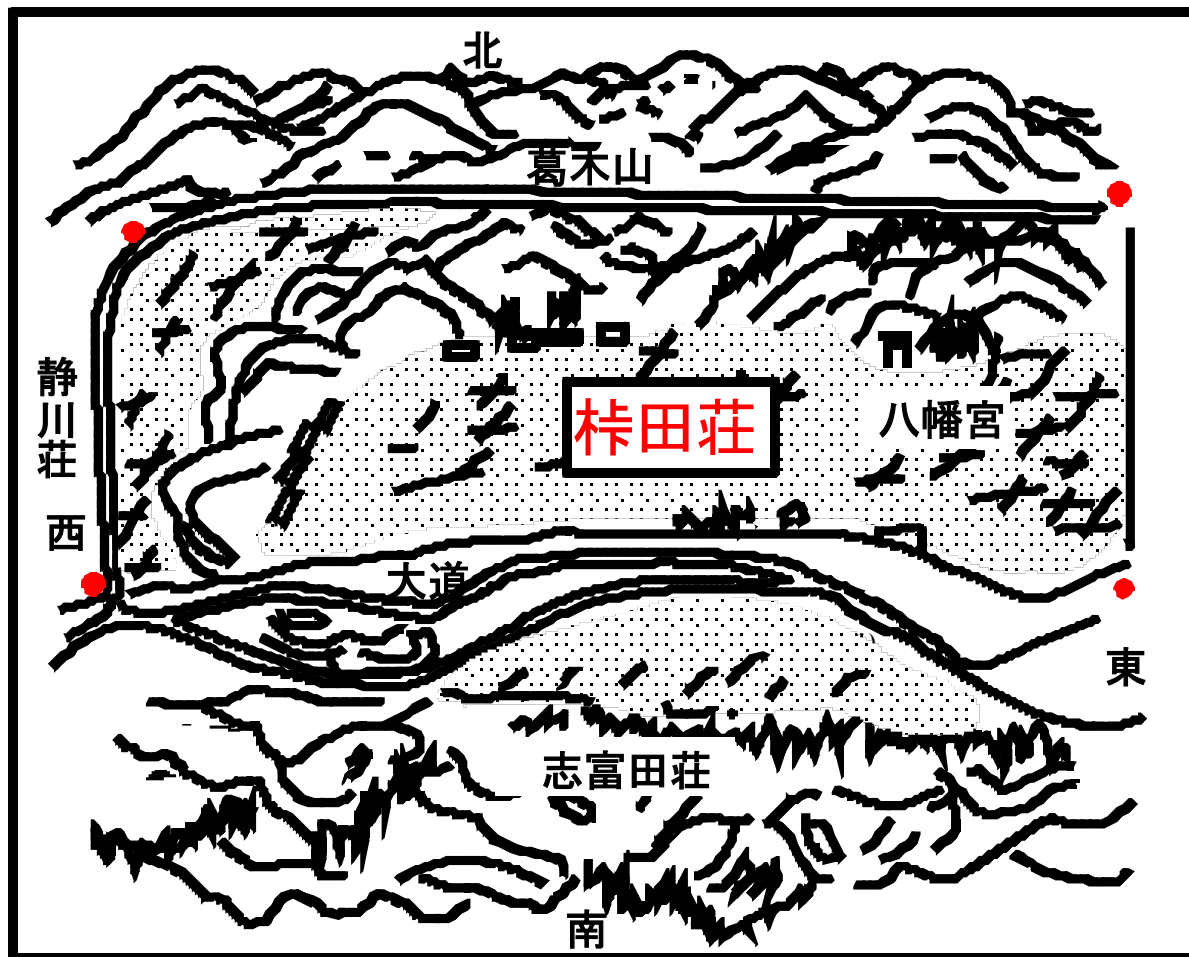
成	古	政	堀
氏	河	知	越
	公		公
	方		方

問3

源平合戦関係地図



問4



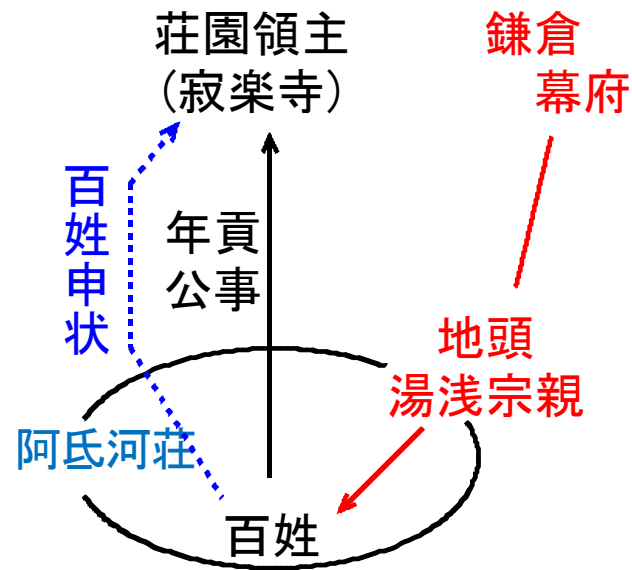
紀伊国・神護寺領栲田荘＝黒点が四至を示す榜示

## 地頭の非法（『紀伊国阿氏河荘民の訴状』）

ヨンサイモクノコト、アルイワチトウノキヤウシヤウ、  
アルイワチカフトマウシ、カクノコトクノ人フヲ、チトウ  
ノカタエセメツカワレ候へハ、ヨマヒマ候ワス候。ソノノ  
コリ、ワツカニモレノコリテ候人フヲ、サイモクノヤマイ  
タシエ、イテタテ候エハ、テウマウノアトノムキマケト候  
テ、ヨイモトシ候イヌ。ヨレラカコノムキマカヌモノナラ  
ハ、メコトモヲヨイコメ、ミミヲキリ、ハナヲソキ、カミ  
ヲキリテ、アマニナシテ、ナワホタシヲウチテ、サエナマ  
ント候ウテ、セメセンカウセラレ候アイタ、ヨンサイモクイ  
ヨイヨヲソナワリ候イヌ。・・・

ケンチカンネン十月廿八日

百姓ラカ上



## 鹿子木の事 ※肥後国の寄進地系統荘園

一、当寺の相承は、**開発領主**沙弥寿妙嫡々の相伝なり。

一、寿妙の末流<sup>①</sup>高方の時、権威を借らんが為に、<sup>②</sup>実政卿を以って**領家**と号し、

**年貢**四百石を以って割き分ち、高方は庄家領掌進退の<sup>③</sup>**預所職**となる。

一、実政の末流の<sup>④</sup>願西微力の間、**国衙**の乱妨を防がす、この故に願西領家の得分

二百石を以て、<sup>⑤</sup>高陽院内親王に**寄進**す。件の宮薨去の後、(中略) <sup>⑥</sup>美福門院

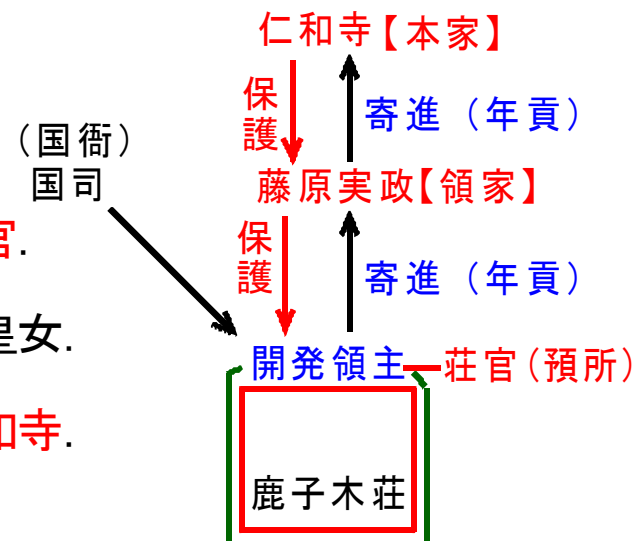
の御計として<sup>⑦</sup>**御室**に進付せられる。これ則ち**本家**の始めなり。

①高方＝寿妙の孫。 ②実政卿＝大宰大貳藤原実政。

③庄家領掌進退の**預所職**＝荘園の管理・支配を行う**荘官**。

④願西＝実政の曾孫。 ⑤高陽院内親王＝鳥羽天皇の皇女。

⑥美福門院＝鳥羽天皇の皇后(藤原得子)。 ⑦**御室**＝仁和寺。



## 問 5

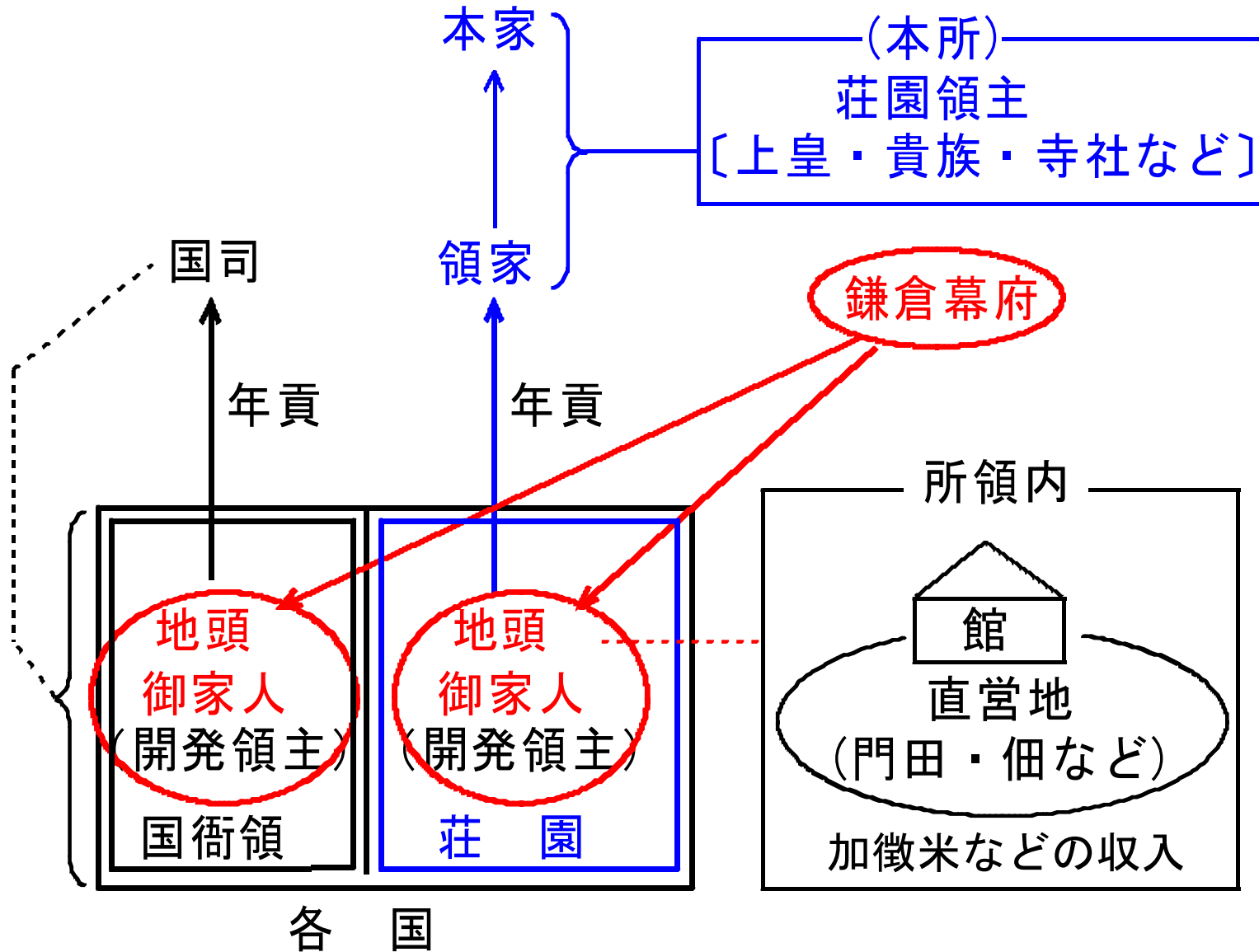
### 源平の争乱 (治承・寿永の乱)

- 1177 5 鹿ヶ谷の陰謀
- 1179 11 平清盛. 後白河法皇を幽閉
- 1180 2 安徳天皇即位
  - 5 源頼政・以仁王ら挙兵、敗死 令旨→全国へ
  - 6 福原遷都 (11 月には京都に帰る)
  - 8 源頼朝挙兵 →石橋山で敗れる
  - 9 源義仲挙兵
  - 10 頼朝鎌倉へ. 富士川の戦い
  - 11 頼朝. 侍所を設置
  - 12 平重衡→南都焼き打ち (清盛の命)
- 1181. 閏2 清盛の死 ※養和の大飢饉 (畿内・西日本)
- 1183 5 倶利伽羅峠の戦い (源義仲が平氏軍を破る)
  - 7 平氏の都落ち. 義仲入京
  - 10 後白河法皇. 頼朝の東国支配権を事実上認める (寿永二年十月宣旨) ②
- 1184 1 源範頼・義経. 義仲を討つ ①
  - 2 摂津一の谷の戦い
  - 10 頼朝. 公文所・問注所を設置 ④
- 1185 2 讃岐屋島の戦い (那須与一の扇の的)

- 1185 3 長門壇の浦の戦い→平氏滅亡
- 10 源義経に頼朝追討の院宣下る ③
- 11 頼朝. 義経搜索を理由に守護・地頭を設置
- 1189 9 頼朝. 義経をかくまったことを理由に奥州藤原泰衡を滅ぼす→奥州藤原氏滅亡
- 1190 10 頼朝上洛
- 11 頼朝. 右近衛大将となる
- 1192 7 頼朝. 征夷大將軍となる



問7



問8

3代足利義満

征夷大將軍に就任 (1368)

花の御所を造営 (1378)

南北朝合一 (1392)

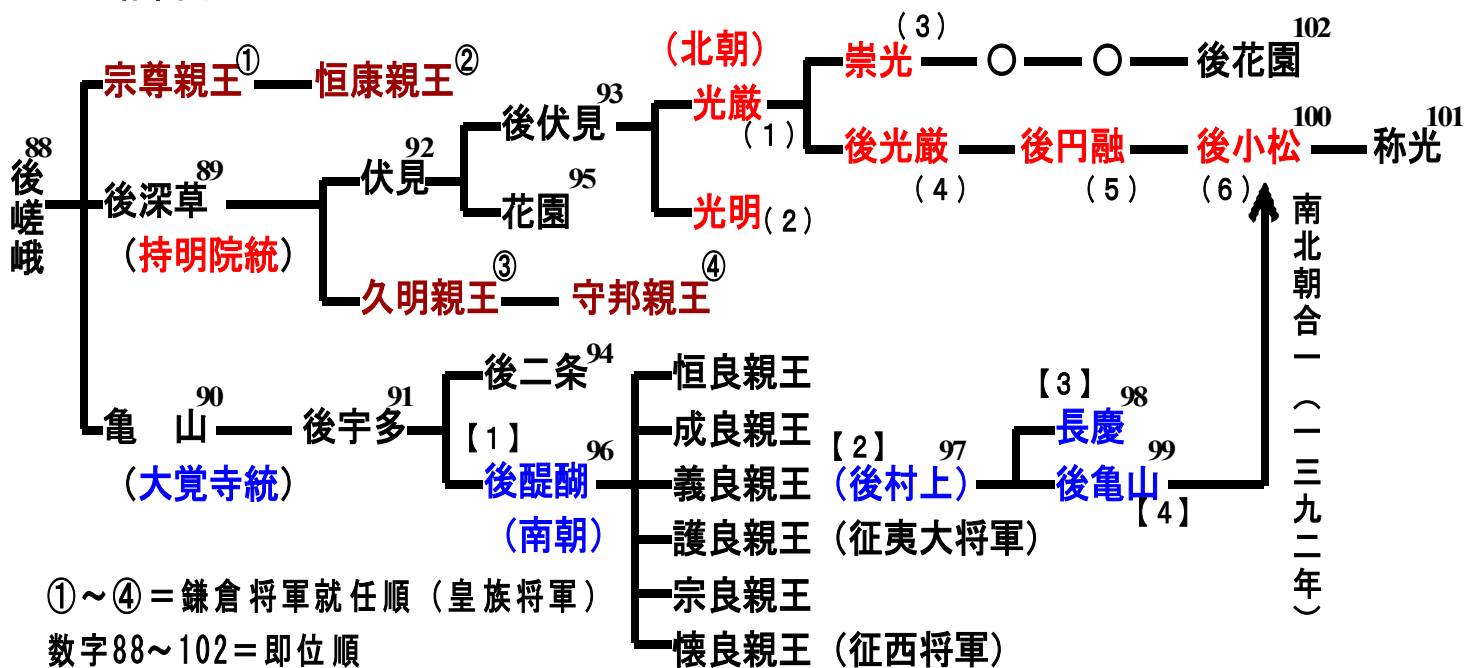
太政大臣 (1394)

鹿苑寺金閣を造営 (1397)



問 9

皇室略系図



①～④ = 鎌倉将軍就任順 (皇族将軍)

数字88～102 = 即位順

(1)～(6) = 北朝即位順

【1】～【4】 = 南朝即位順

### III

\*解答番号順ではなく、動画での解説順になっています。

問 4・5

徳川吉宗(米将軍)

定免法  
新田開発  
上米の制

財政再建

米増加

(米価安)

武士

苦

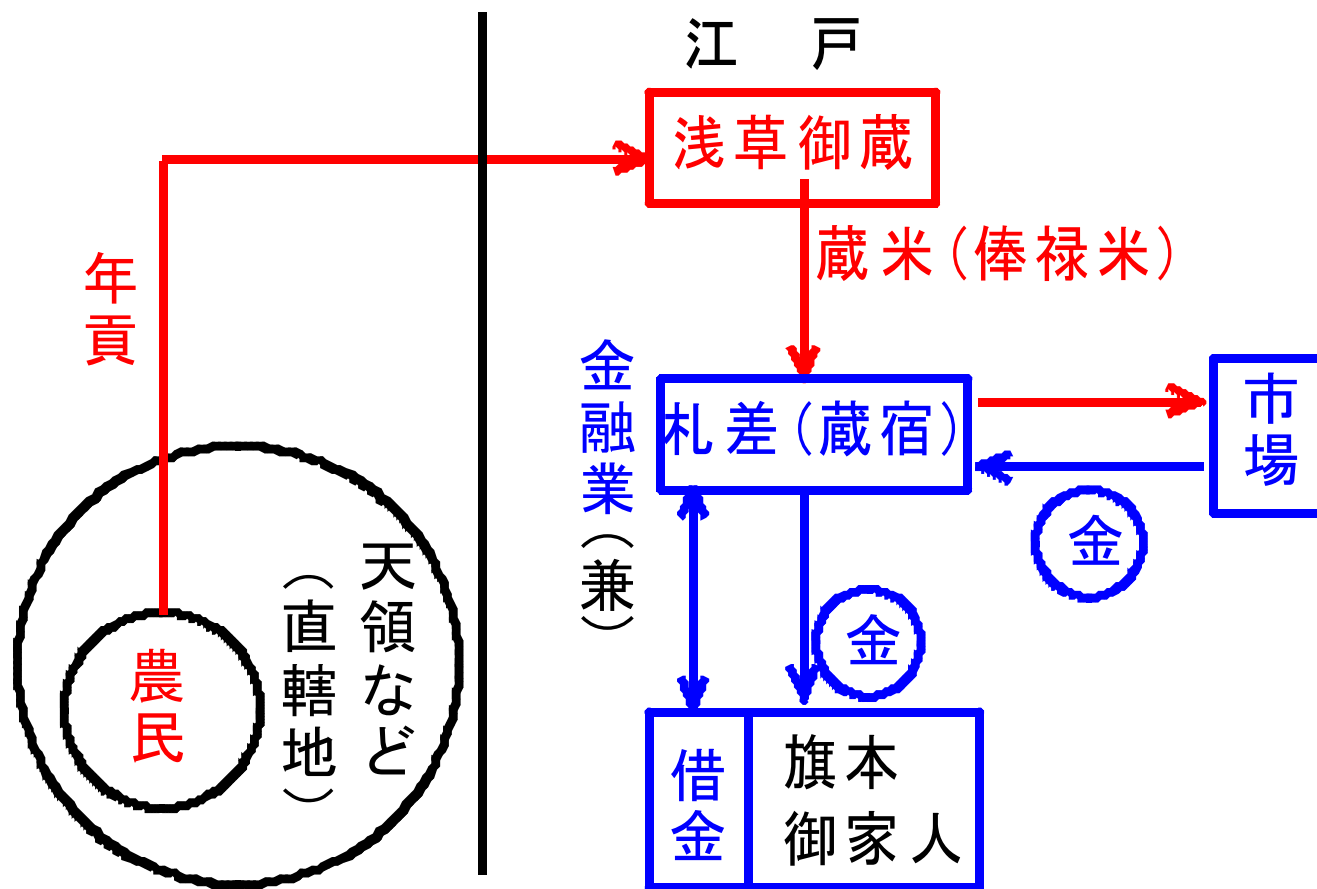
堂島米市公認  
元文金銀(悪貨)

米価上昇  
がねらい

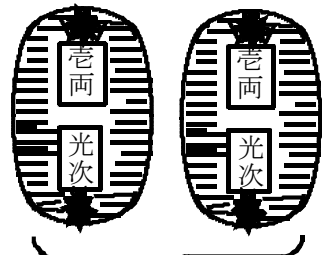
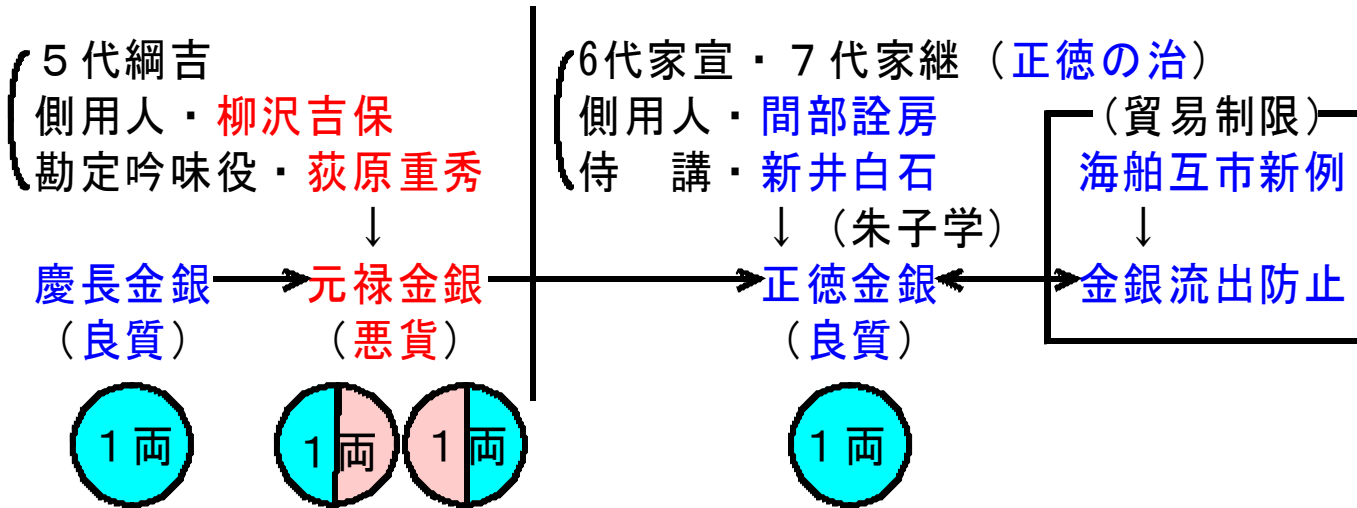
楽

問6

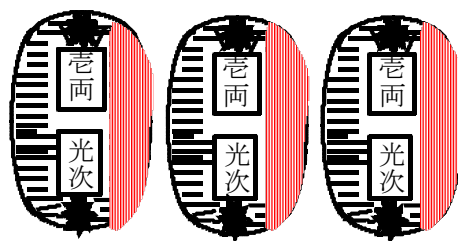
貨幣経済と武士（例＝旗本・御家人の場合）



問7



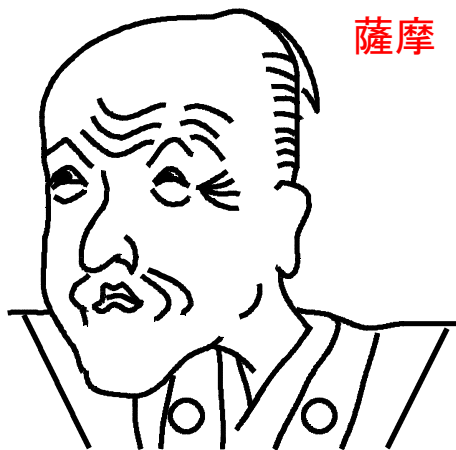
慶長小判の  
金含有率は  
約87%



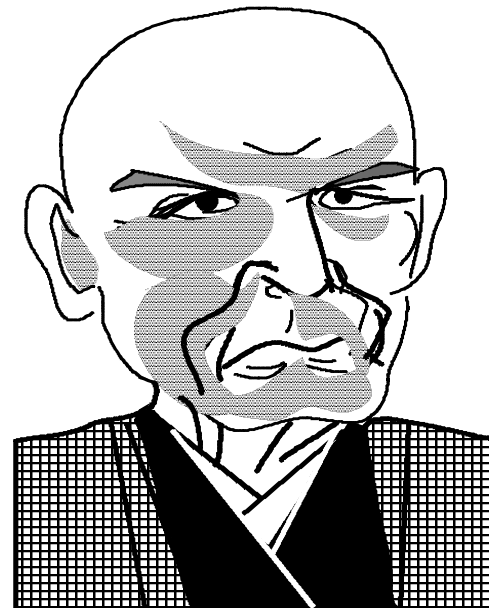
元禄金銀の  
金含有率は  
約57%

問1・8

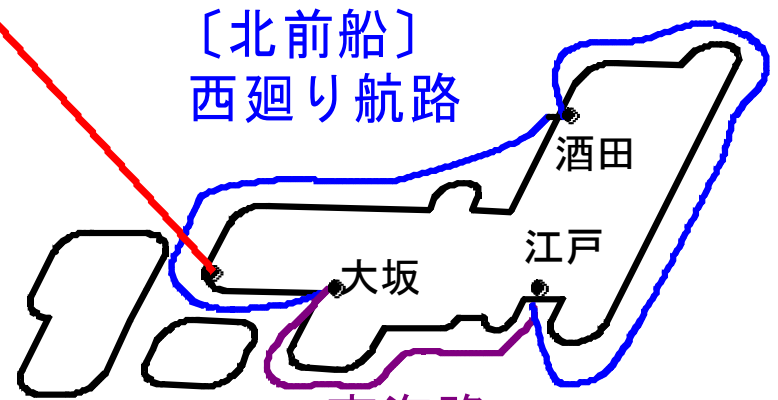
けいさつの取調べ, 長くてムダで, 腰にきたか  
薩摩 調所 長州 村田清風 越荷方  
広郷



村田清風



長州藩  
越荷方  
(金融・倉庫業・委託販売)  
下関



〔北前船〕  
西廻り航路

酒田

江戸

大坂

南海路

〔菱垣・樽廻船〕

東廻り航路



## 問2

- ① 幕命で林羅山・鷺峯が編纂した歴史書(神代から後陽成天皇まで)
- ② 徳川光圀が編纂をはじめた水戸藩の歴史書
- ③ 山鹿素行(古学派) 聖学 朱子学批判
- ④ 新井白石(朱子学者) 6代将軍家宣に進講したときの歴史書

林らが図鑑を信じて大学へ

林羅山

林鷲峰

本朝通鑑

林信篤

大学頭

林羅山



武家諸法度  
寛永令 (1635年)

参勤交代の制度

朱子学 {  
上 ..... 将軍  
下 ..... 大名

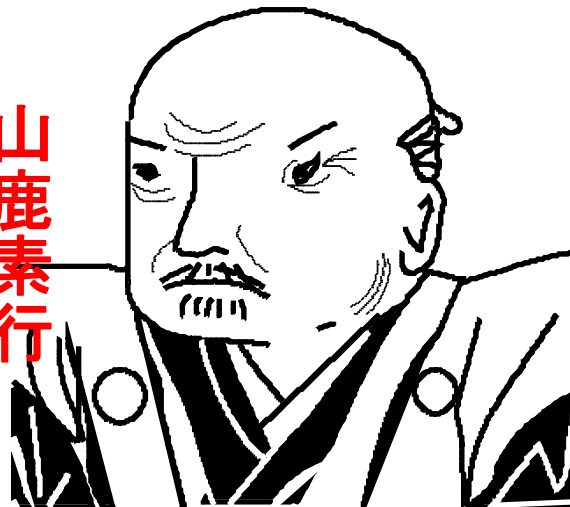
ヤンママ 聖子の性教育

山鹿素行

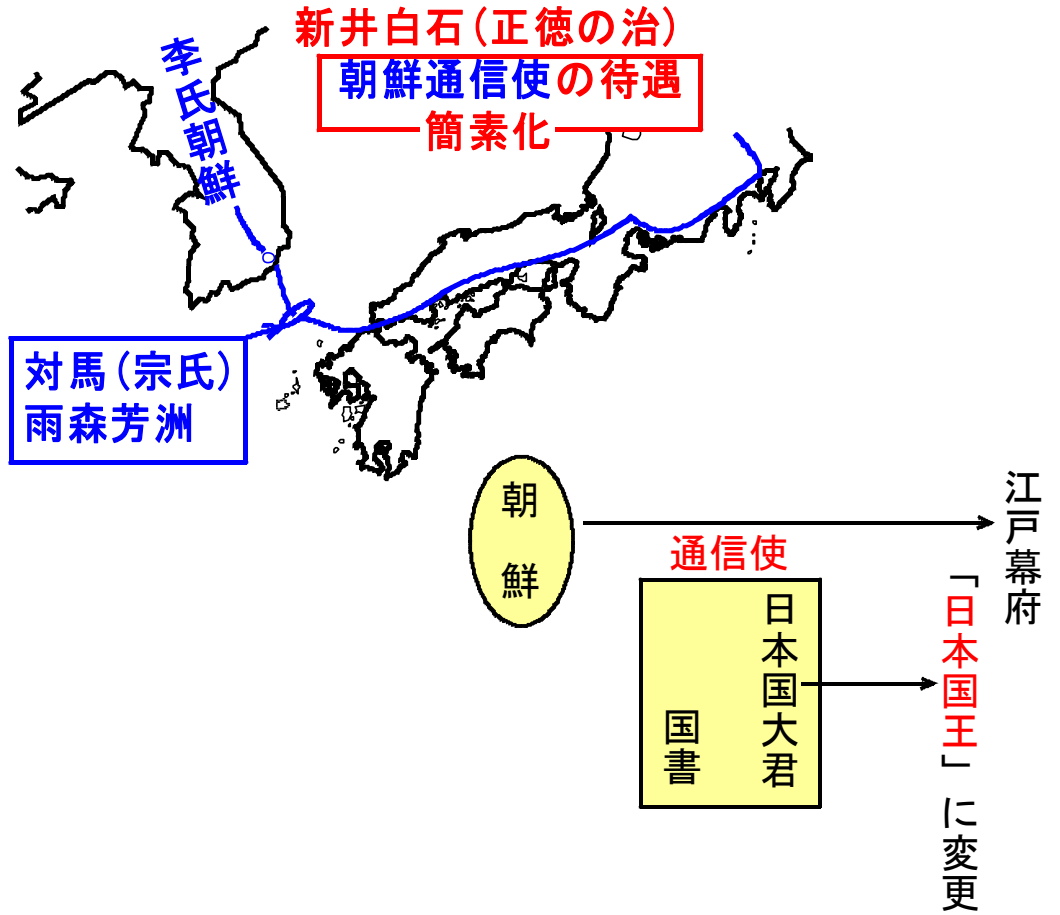
聖学

聖教要録

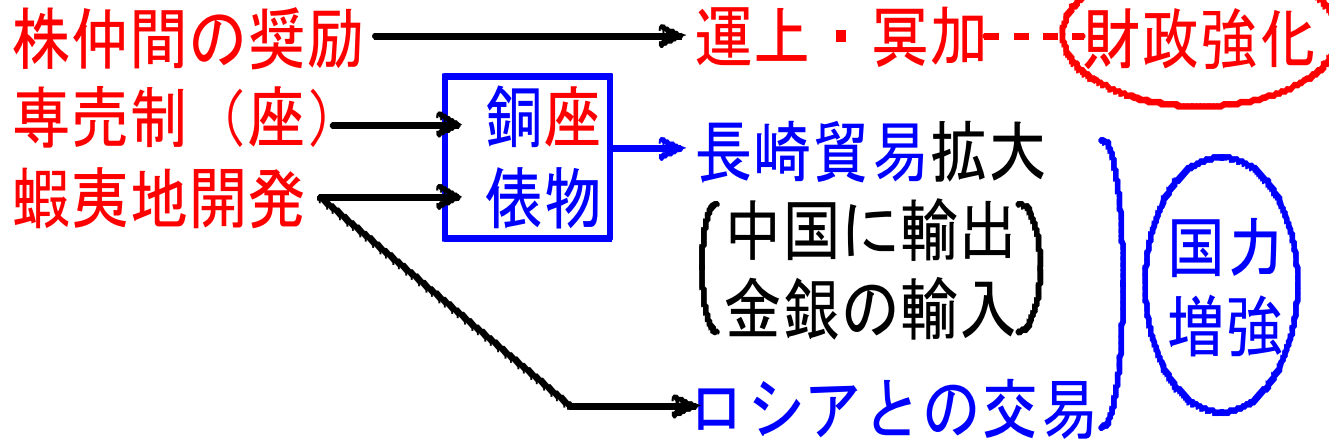
山鹿素行



問9



## 田沼意次の積極政策



## 蝦夷地の開発

### ロシアとの通商計画

工藤平助 (『赤蝦夷風説考』) の影響

最上徳内の北方探検 (1786)

失脚にて挫折



田沼意次

賄賂政治

# IV

## 問1

与謝野晶子＝経済・精神的自立を果たしていない女性は子供を産む資格なし。

平塚らいてう＝子供を産むことは女性が社会的存在になるために必要である。

## 問3

三宅雪嶺(評論家・思想家)

政教社(1888年)を設立,

『日本人』を創刊し国粹主義を唱えた。

お説教する 雪国スイスの日本人  
政教社 国粹主義  
↓  
三宅雪嶺

## 社会主義運動

社会主義研究会(1898)－安部磯雄・片山潜・幸徳秋水ら

社会主義協会(1900)－安部磯雄・片山潜・幸徳秋水・堺利彦ら

社会民主党(1901)－日本最初の社会主義政党

片山潜・安部磯雄・幸徳秋水・木下尚江ら

治安警察法→即日禁止

平民社(1903)

幸徳秋水・堺利彦－『平民新聞』の発行

社会主義の啓蒙・非戦を唱える

日本社会党(1906)

日本最初の合法的な社会主義政党（第1次西園寺公望内閣が公認）

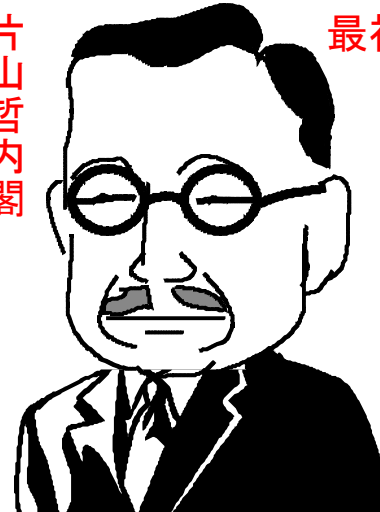
片山潜・幸徳秋水・堺利彦らが結成→翌年禁止

# 問5

## 終戦直後の内閣

- ひがし  
でよ  
かつ  
たあ  
しだ  
でよ  
しだ
- 東久邇宮稔彦内閣(皇族内閣)
  - 幣原喜重郎内閣
  - 吉田茂①内閣(日本自由党・日本進歩党)
  - 片山哲内閣(日本社会党・民主党・国民協同党)  
労働省の設置(1947年)
  - 芦田均内閣(民主党・日本社会党・国民協同党)
  - 吉田茂②内閣(民主自由党)
  - 〃 ③～⑤内閣(自由党)

片山哲内閣



最初の社会党首班内閣

日本社会党  
民主党  
国民協同党

連立

国家公務員法(47)  
内務省の解体(47)  
労働省の設置(47)

炭鉱国家管理問題  
などで退陣

労働省=2001年より厚生労働省となる。

## 問6

### 婦人解放運動

青鞜社 (1911) — 平塚らいてう. 婦人運動の先駆. 『青鞜』 刊行

新婦人協会 (1920) → 婦人参政権の獲得をめざす

平塚らいてう (会長)

市川房枝 (→戦後, 参議院議員)

奥むめお (→戦後, 主婦連会長)

治安警察法第5条の一部改正 (1922) → 政談集会参加禁止撤廃

→ 婦人参政権獲得期成同盟会 (1924, 市川房枝ら) → 婦選獲得同盟 (1925)

赤瀾会 (1921) = 女性社会主義団体

山川菊栄 = 山川均 (共産党) の妻, 戦後一初代労働省婦人少年局長

伊藤野枝 = 甘粕事件 (1923 年関東大震災) で大杉栄とともに虐殺



## 問 8

厚生省(1938年 内務省社会局から分離・独立)

社会福祉・社会保障・公衆衛生の向上と増進など

戦時下＝国民体力増強・勤労者保護・傷痍軍人・留守家族援護など

戦 後＝戦災者・引揚者・失業者など生活困窮者の援護

＝労働省が分離・独立(1947年)

## 問9

### 明治時代の労働の実態

『日本之下層社会』 (1899年) = 横山源之助

『職事情』 (1903年) = 農商務省

『女工哀史』 (1925年) = 細井和喜蔵

『あゝ野麦峠』 (1968年) = 山本茂実



#### 河上肇

マルクス経済学者

『貧乏物語』 (1916)

「驚くべきは現時の  
文明国における多  
数人の貧乏である」

大戦景気の一方で  
貧困に苦しむ人々  
を取り上げた。

## 問10

### 労働三法の制定

労働組合法(1945年) — 団結権・団体交渉権・争議権の保障(労働三権)

労働関係調整法(1946年) — 争議の調整など

労働基準法(1947年) — 週48時間労働(1日8時間)など

### 戦後の女性(男女同権)

選挙法の改正(1945年 幣原喜重郎内閣) — 婦人参政権

※戦後初の総選挙(1946年) — 婦人代議士39名当選

民法改正(1947年) — 男女同権

男女雇用機会均等法(1985年, 中曽根康弘内閣) → 女子の雇用, 労働条件の拡大

男女共同参画社会基本法(1999年, 小渕恵三内閣) → 男女対等に社会参画する理念

